

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	なでしこデイサービスセンター	公表日	2026年 2月 19日	利用児童数	42名	回収数	25名
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24 (96.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・多機能型事業所のため、共有スペースは生活介護事業所と折り合いをつけながら使用しています。 ・集団療育を行う際には広いスペースが必要なので、必要に応じて他施設を利用できるよう準備しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21 (84.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	3 (12.0%)		・法令で必要とされている常勤職員数は2名ですが1名を加配し、3名の児童指導員がいます。 ・3人ともに有資格者（公認心理師2名、臨床心理士1名、臨床発達心理士1名）で専門性を担保しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24 (96.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・療育室内の柱にコーナーガードを設置しました。 ・施設環境の構造化に努め、利用者や職員の気づきを具体化できるようにしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24 (96.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・空気清浄機の設置、終業後の清掃・消毒等、引き続き感染予防に努め、館内の清潔を維持していきます。 ・多機能型事業所の強みを生かし、生活介護の利用者や職員の力を借りて、季節ごとの壁画を楽しめるようにしていきます。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24 (96.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・職員のアセスメント力を高め、こどもの特性を見立てる力をつけ、個別療育に生かせるようにしていきます。 ・保護者に療育の意図が明確に伝わるよう、具体的に説明するようにしていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23 (92.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・公表しているプログラムに沿って、こどもたち一人ひとりに応じた支援ができるようにしていきます。 ・保護者にも支援プログラムとの関連性について、丁寧に説明していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23 (92.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・職員のアセスメント力を高め、こどもの特性を見立てる力をつけ、個別支援計画を作成しています。 ・保護者に療育の意図が明確に伝わるよう、具体的に説明するようにしていきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20 (80.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	4 (16.0%)		・サービス利用に際しては、インテーク面接を実施。インテークの情報、相談支援専門員からの情報、発達検査の結果等を基に、事業所内でケース会議を実施し、支援の方向性を協議しています。 ・今後も、一人ひとりに応じた具体的な支援計画を作成し、保護者に丁寧に説明できるよう努めます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22 (88.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	2 (8.0%)		・児童発達支援計画に即した支援を実施しています。 ・引き続き、PDCA（目標設定と振り返り）サイクルに沿って支援ができるようにしていきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22 (88.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (12.0%)		・引き続き、保護者との振り返りの中で確認できた課題等が療育に反映されるようにしていきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12 (48.0%)	2 (8.0%)	2 (8.0%)	9 (36.0%)		・引き続き、社会福祉協議会等で実施しているイベント等の情報を、掲示板やホームページで周知し、他のこどもたちと交流したり活動したりできる手助けをしていきます。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24 (96.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・運営規程は自由に閲覧できるよう掲示しています。 ・契約時に、契約書、重要事項説明書、利用料金の説明をしています。 ・利用料金に変更があった場合は、掲示板と文書でお知らせしています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23 (92.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・「支援計画」と「モニタリング票」、「サービス等利用計画書」を提示し説明しています。 ・専門用語を使わずに、わかりやすい言葉で説明するようにしていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21 (84.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	3 (12.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・年2回、「家族支援セミナー」を開催しています。 ・関係機関が開催する研修会等については、掲示板で案内しています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	24 (96.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・課題終了後に保護者と話す時間は、子どもの特性や、特性に応じた関わり方、健康や発達の状況についてもわかりやすく伝えています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23 (92.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・課題終了後に保護者と話す時間は、児童指導員からの療育のフィードバックに偏らず、保護者からの相談時間も持てるようにしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24 (96.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、子どもや保護者の話を共感的に受け止め、相手の立場に立って理解するようにしていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17 (68.0%)	1 (4.0%)	1 (4.0%)	6 (24.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・「おしゃべり会」を年1回、「家族支援セミナー」を年2回開催し、保護者が交流できる機会を持っています。 ・きょうだい同士の交流の機会については、今後検討していきます。 ・早い段階で企画・案内し、保護者が参加しやすいようにしていきます。 ・「家族支援セミナー」以外に「おしゃべり会」が定期開催できるよう努めます。 ・きょうだい向けの支援については、社会福祉協議会等が実施する本人やきょうだい家族が楽しめるイベントの案内を、掲示板でお知らせしています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21 (84.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	3 (12.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情窓口については、契約時の重要事項説明時に伝えています。 ・苦情はマニュアルに沿って迅速に対応しています。 ・引き続き、苦情報告書を法人内で共有し、事業内容改善に結び付けられるようにしていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24 (96.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、意識して話し合う時間を持ち、子どもや保護者の気持ちを汲み取ったり、必要な情報を伝えられるようにしていきます。
非常時等の	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13 (52.0%)	3 (12.0%)	1 (4.0%)	8 (32.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員体制の変更やサービス体制の変更、研修情報等は、その都度、掲示板で周知しています。 ・「自己評価結果」はホームページで発信しています。 ・ホームページやSNSのQRコードを掲示板で周知するようにしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24 (96.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、個人情報の取扱いについては細心の注意をはらっていきます。
非常時等の	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12 (48.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	11 (44.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルは策定されており、マニュアルに基づき、訓練は法人内研修で実施しています。 ・各マニュアルを保護者が閲覧しやすい場所に設置する等、周知できるようにしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7 (28.0%)	5 (20.0%)	1 (4.0%)	12 (48.0%)		<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害時の対応については「個別支援計画」に記載し説明しています。 ・訓練は生活介護事業所（多機能型）と年2回、合同で実施しています。 ・訓練の様子がわかるよう情報発信していきます。

対応	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20 (80.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	3 (12.0%)		・「安全計画」に基づき、施設の環境を定期的に点検し、安全な環境の中で支援ができるようになっています。 ・子どもや保護者に「安全計画」を周知していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19 (76.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	5 (20.0%)		・マニュアルに沿って迅速に対応しています。 ・法人内で事故報告やひやりハット報告を共有し、適切な対応を検討しサービスの質の向上に努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・引き続き、子どもや保護者と信頼関係を築き、安心して通所できる場所にしていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23 (92.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		・引き続き、子どもが「わかった」「できた」「楽しい」と感じられる課題設定にしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24 (96.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	 いただきました。	・引き続き、心理面からのアプローチの重要性について関係機関に周知するとともに、子どもや保護者にも丁寧に説明し、理解が得られるようにしていきます。 ・子どもや保護者の声に耳を傾け、満足していただける支援ができるよう努めます。